

GLOBAL

国際理解教育研修プログラム「グローバル・セミナー」開催のご案内

1996.6.29-30 SEMINAR

主催 国際理解教育センター (ERIC)
協力 東京YMCA国際奉仕センター



開催日程 1996年6月29日(土)~30日(日)

会場 東京YMCA国際奉仕センター 東京都千代田区神田美土代町7-1 ☎03-3293-7011

後援 文部省、環境教育学会(予定)、全国地理教育研究会、全国高等学校国際教育研究協議会、全国高等学校長協会、開発教育協議会

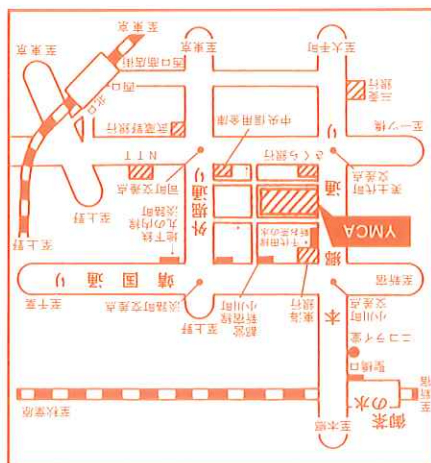


★参加ご希望の方は、別紙の申込書にご記入のうえ、下記の住所宛にお送りください。また、参加費は指定の郵便振替口座にお振り込みください。

〒114 東京都北区東田端1-14-1 岩瀬ビル1F ERIC「グローバル・セミナー」係 ☎03-3800-9416 担当：久保

参加費用振込先 郵便振替口座：00180-5-710744

加入者名：ERIC (通信欄に「グローバル・セミナー」と明記してください。)



- 東京YMCA国際奉仕センター
- JR ●神田駅 出口(西口、北口)
- 御茶の水駅 出口(聖橋口)
- 地下鉄 ●丸の内線 淡路町駅 出口(A-2・A-4)
- 千代田線 新お茶の水駅 出口(B-6)
- 都営新宿線 小川町駅 出口(A-6)
- 銀座線 神田駅 出口(北口)

※なお、なるべくコミを出さないように、お願いいたします。

参加対象 教員、社会・環境教育関係者、NGO関係者、一般

定員 100名

参加費 7,000円

[開催主旨]

地球環境問題、南北問題、冷戦構造の時代背景は現在大きな変化の最中にあります。溢れる情報、大量消費大量生産を続ける先進国、開発を模索する途上国はそれぞれこれまでと違った課題に直面し、地球規模で解決しなければならない課題は新しい解決策、行動を必要としています。こうした時代にあって、「地球市民」の自覚を持って考え行動することがますます求められています。

すでに教育の国際化への取り組み、英語教育や帰国子女教育の実践が行われていますが、1974年のユネスコ国際教育勧告、そして1994年に再度強調された環境、人権、開発、平和等の分野をカバーした広い意味での国際理解教育の取り組みは、市民グループの努力の積み重ねにより広まりつつあるものの未だ十分に行われているとはいえません。

一方、イギリス、オランダ、オーストラリア、アメリカなどでは、教育現場（学校教育、社会教育）でさまざまな形の国際理解教育が開発されており、その実績には目をみはるものがあります。それらの成果の一部は日本にも紹介されるようになりましたが、まだまだ限られています。

このような状況のもとに、青少年育成・国際協力活動等社会教育の推進に110余年の歴史をもつ東京YMCAの協力を得て、内外の実践紹介を中心に、国際理解教育の教材開発、研修を実施している国際理解教育センター（ERIC）の主催で、「地球市民」を育てる教育方法を学ぶ研修することになりました。

今回のセミナーでは、統計的思考、資料活用能力に注目しています。国内外の講師を招き、膨大な情報の中で私たちがデータを把握する、定量分析をする、意味とデータをつなぐ力をつけたり、そうした行動を自らとれるようになるための基礎を作るワークショップや、統計を活用したアクティビティを体験してもらいたいと思います。さらに、このような研修積み重ねを中心に、日本における国際理解教育・環境教育の内容を深め、その普及を推進したいと思います。

GLOBAL SEMINAR

●講師及びファシリテーターに御協力いただける方

パメラ・バッサマン

ゼロ・ポピュレーション・グローブ（ZPG）というアメリカ最大の人口問題に取り組むNGOの所長。人口問題に関する、小学校及び中学校向けの教材開発を行ってきた。「For Earth's Sake: Lessons in Population and the Environment (Grade 6-10)」「Earth Matters: Studies for Our Global Future (Grades 9-12)」など多数。また、北米環境教育協会、全米科学教員協会、自らの最も関心のある「人口と環境」のグループがある社会科学審議会のメンバーでもある。ブラウン大学卒業。1988年よりZPGに参加。

飯沼慶一

(私立成城学園初等学校)

梅村松秀

(都立竹の台高等学校)

北谷勝秀

(UNDP 上席顧問)

中島大

(分散型エネルギー研究会)

青沢広祐

(ともに生きる地球プロジェクト)

PROGRAM

6月29日(土)：データに親しもう

9:15 受け付け開始

10:00 研修開始

研修Ⅰ：ワークショップ「東京データさがしガイドマップ」を作ろう

定量的に把握して次を！ そんな人にもっと増えてほしい！ マップを作ろう！

研修Ⅱ：ジェンダーの視点をとらえる「データ化するアクティビティオンパレード」

PRA(参加型地域評価法)の手法に学びながらジェンダーについて理解を深めます

研修Ⅲ：街に出よう「データと実体をつなぐ一身の回りの情報をデータ化する」

データは様々な情報の別な表現。外に出かけてデータをひろってこよう

研修Ⅳ：データでメッセージを伝える「公正さの数量化ー環境容量の概念に学ぶー」

持続可能なライフスタイル、そしてビジョンをデータを使って具体化・定量的に提案する

昼食各自

17:00 各研修の成果発表と共有

19:00 終了

6月30日(日)：「地球のみかた」(Earth Matters)のアクティビティを体験する

9:30 受け付け開始

10:00 研修Ⅰ「人口と消費」(英語で研修)

研修Ⅱ「人口と消費」(日本語で研修)

研修Ⅲ「大気と水」

研修Ⅳ「成長とエネルギー」

13:00 昼食各自

14:00 講演と研修のふりかえり

パメラ・バッサマン

質疑応答

16:00 終了

懇親会

地球のみかた「Earth Matters」

アメリカのNGOゼロ・ポピュレーション・グローブが出版した環境教育の教材。統計の活用、ディベート、模擬会議、調査、ロールプレイ、理科の実験、ジレンマゲームなど様々な手法が取り入れられ、地球をめぐる多くの課題について、問題の構造、解決策の模索が積極的に図られるようたくさんのアクティビティが紹介されています。各章のとびらには、その章が扱っているテーマの背景や状況（合衆国例をあげながら）についても記されており、地球環境問題の全般的な理解にとってもすぐれています。

定価 2,575円（税込み）予定

郵便振り替え口座に前払いでお求め下さい。(送料：一律400円、口座番号 00160-3-547794、

加入者名：ERIC)